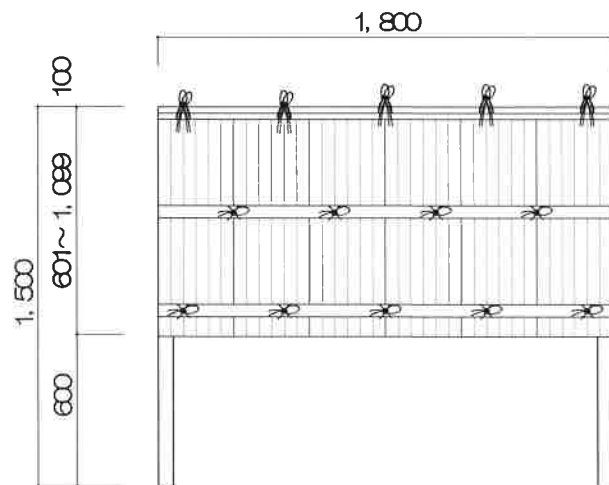
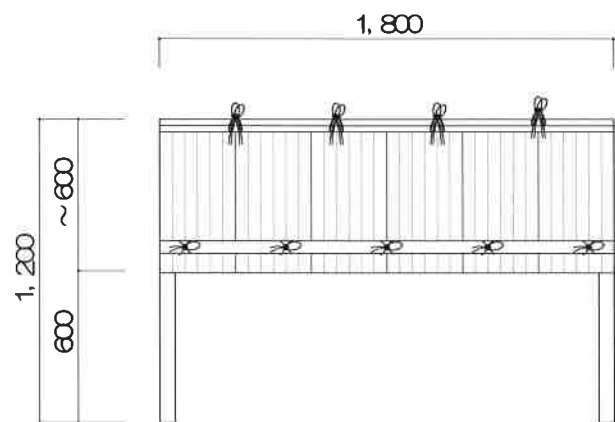
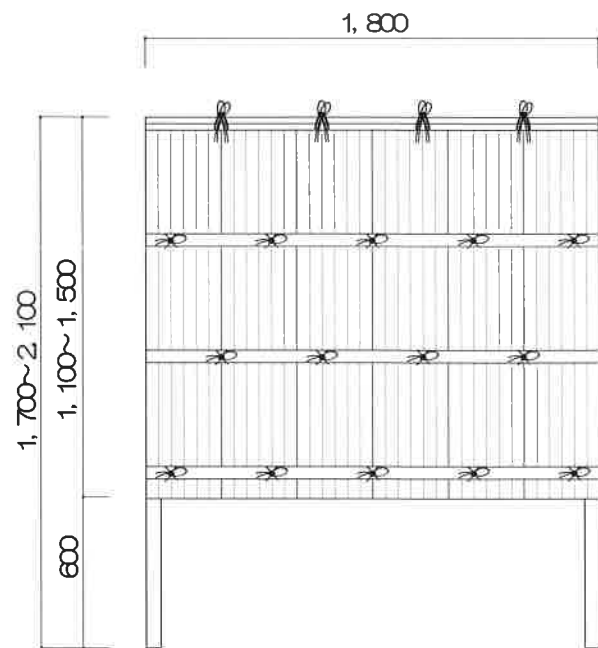
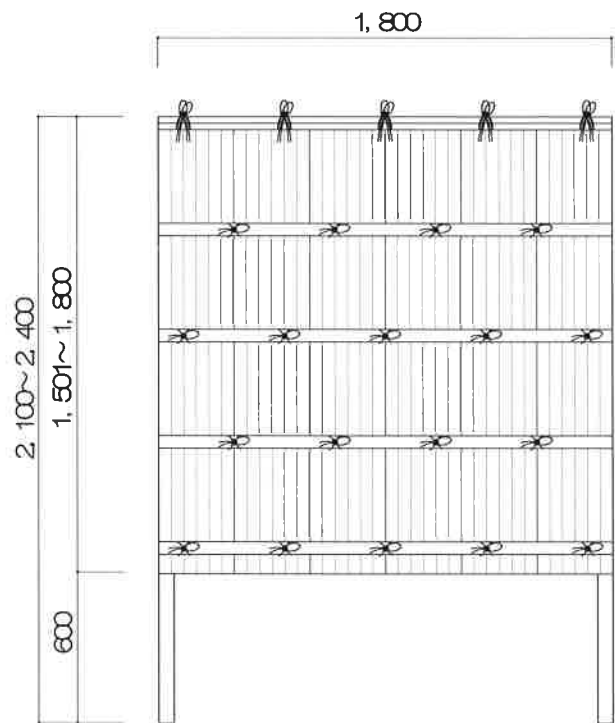


竹垣セット 15型 施工マニュアル 部材表

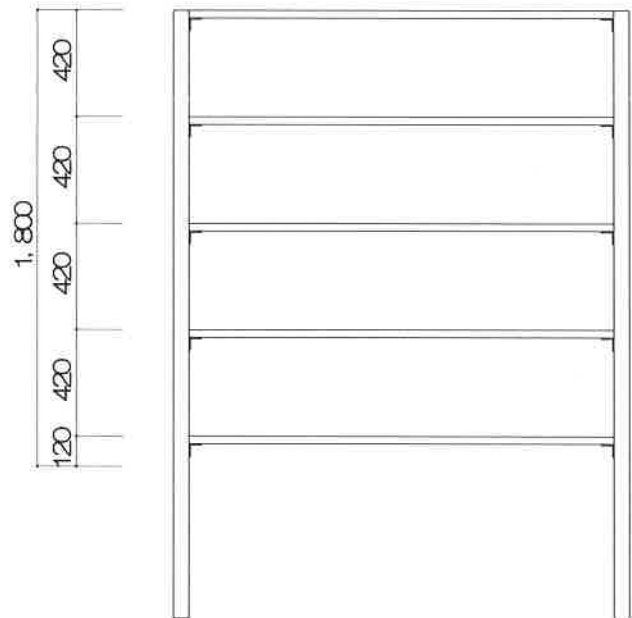
(竹垣セット15型 16型) 共通

角柱			丸柱		
<p>支柱</p>  <p>60角・75角・80角</p>	<p>支柱キャップ</p>  <p>Aタイプ・Bタイプ</p>	<p>アルミL型金具</p>  <p>ブロンズ*</p>	<p>支柱</p>  <p>70丸・90丸</p>	<p>支柱キャップ</p>  <p>Aタイプ・Bタイプ</p>	<p>アルミ丸柱用L型金具</p>  <p>ブロンズ*</p>
共通部材					
<p>サンロク角材</p>  <p>ブロンズ*</p>	<p>パネル出会い</p>  <p>イエロー・ソフトグリーン・青竹 ・図面竹・老竹</p>	<p>押え竹#55</p>  <p>イエロー・ソフトグリーン・青竹 ・図面竹・老竹</p>	<p>冠竹#70</p>  <p>イエロー・ソフトグリーン・青竹 ・図面竹・老竹</p>	<p>サラビス小頭 4×16mm</p>  <p>パネル 取り付け用 イエロー</p>	<p>ステンナベビス 4×40mm</p>  <p>押え竹 取り付け用 イエロー・青竹</p>
<p>ステンナベビス 4×50mm</p>  <p>冠竹 取り付け用 イエロー・青竹</p>	<p>ポリ縄</p>  <p>3mm×35m・2kg玉 (350m)</p>	<p>一般的な建仁寺Ⅱ型出会いの施工部材になります。</p>			

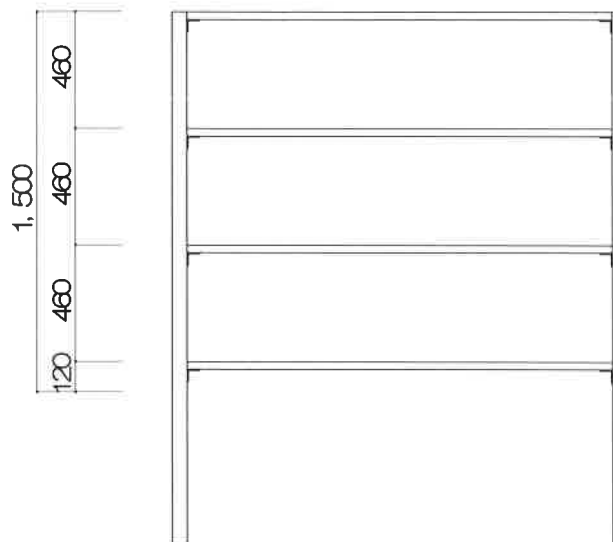


寸法表示は、サンロク角材の天端になります。

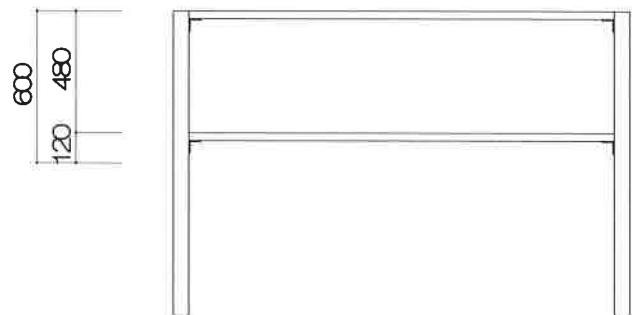
H1800の場合



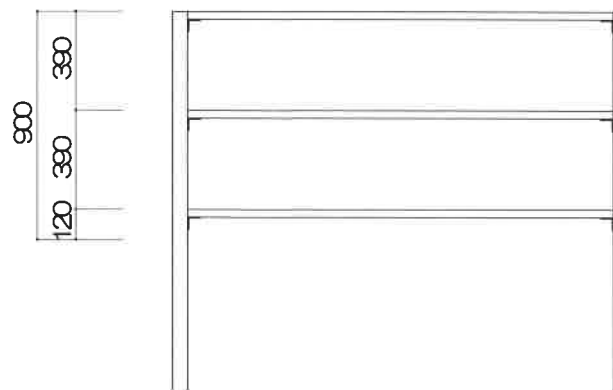
H1500の場合



H600の場合



H900の場合



①

電動ドライバー



① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで取り付けてください。

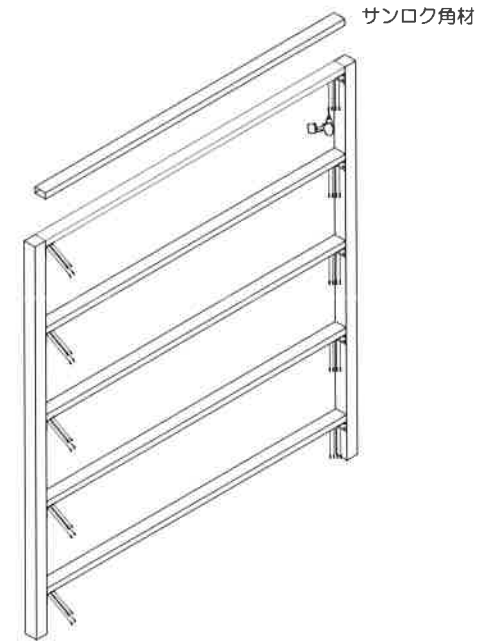
②



② 支柱設置後、支柱にL型金具を付属ビス（サラビス4×16）で取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

③

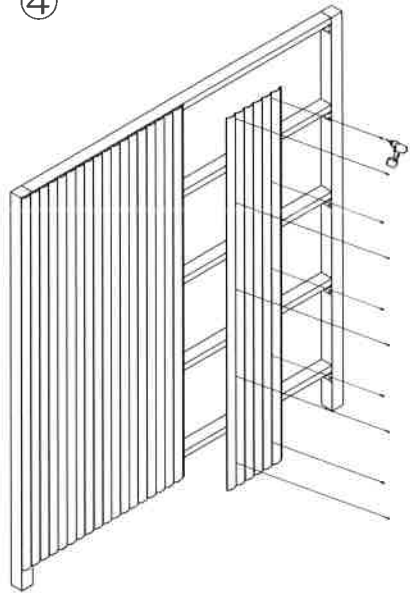


③ L型金具にサンロク角材をL型金具の付属ビスで取り付けます。

サンロク角材を取り付ける前に、必ず、サンロク角材の水平を確認してください。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

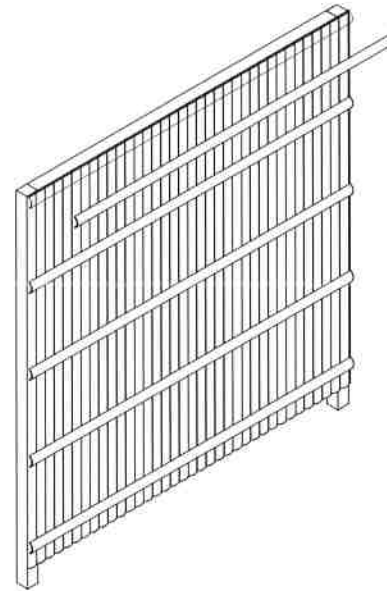
④



④ 出会いパネルを、縦方向にサラビス小頭
4×16（サンロク角材の位置）
で取り付けます。

注) サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

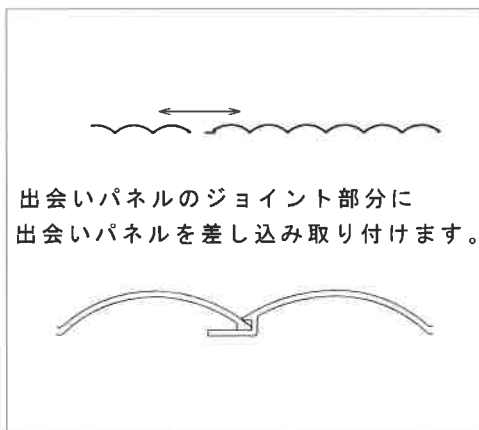
⑤



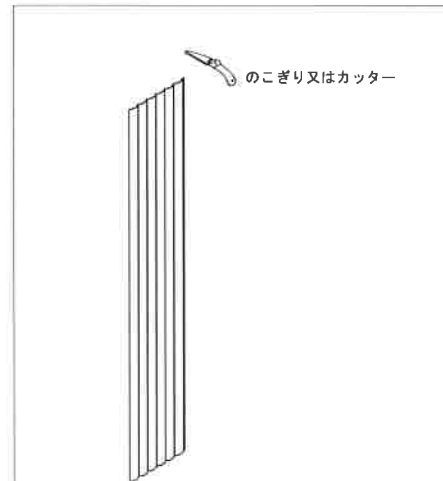
⑤ サンロク角材の位置に押え竹#55をナベビス4×40で
取り付けます。

（ナベビス4×40は、両端以外飾り紐の位置になります。）

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

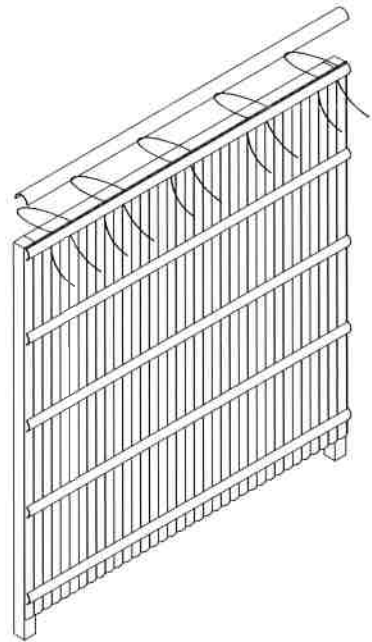


出会いパネルのジョイント部分に
出会いパネルを差し込み取り付けます。



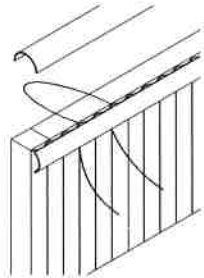
出会いパネルを取り付けの際、
最終パネルは、設置寸法に合わ
せてのこぎり又はカッター等で
不要の部分を切断してください

⑥



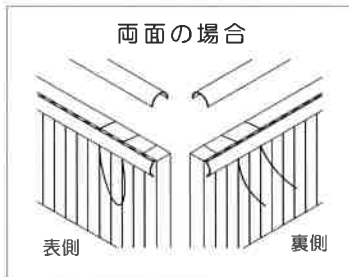
⑥ サンロク角材にブラ冠竹#70をかぶせ
ナベビス4×50で取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径(3.2mm)



注) プラ冠竹#70をかぶせる前に、予め
ブラ押え竹#55と出会いパネルの隙間に
ポリ縄を通してください。

両面の場合

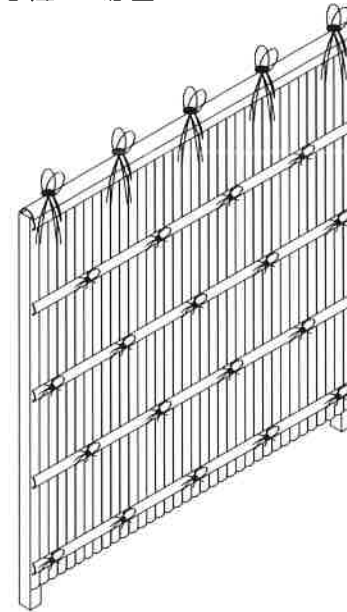


表側

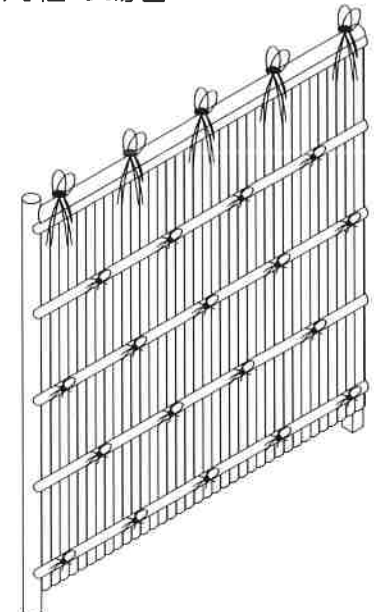
裏側

⑦

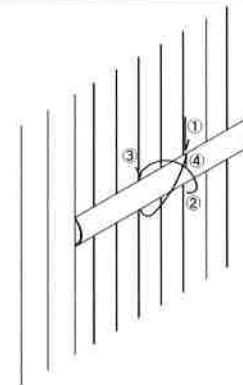
角柱の場合



丸柱の場合



※ 丸柱の場合、押え竹・冠竹の先端を支柱に摺合せ
る為の斜め加工を行ってください。



ブラ押え竹#55の固定ビスの位置
にポリ縄を結びます。

(両面の場合、表裏別々に結びます。)